

「あかぎ」の心

～明るい子・考える子・鍛える子へ「一歩、もう一歩」～

令和6年4月12日

文責：田中穂積

■ 入学式が行われました！

4月10日（水）、爽やかな春風の中、令和6年度の入学式が行われました。

多数の来賓の方々、ご家族に見守られながら、1年生の子供たちは元気いっぱいに入学式に臨むことができました。



また、在校生代表として6年生が式に参加し、2年生も元気いっぱいに「歓迎の歌」を披露しました。

その他の学年は、会場設営や飾りつけ等でしっかりと歓迎の気持ちを表してくれました。



さて、今年の1年生は76名です。笑顔いっぱいのあいさつができ、式の間も私の話を静かに聞くことができるしっかりもの子供たちです。

これから6年間、どのような成長を見せてくれるのかとても楽しみです。

私たちも保護者や地域の皆様と一緒に、しっかりと子どもたちを育てていきたいと思っています。



■ 始業式から

入学式と順番が前後しますが、8日には第1学期の始業式を行いました。子どもたちにとって、新しい先生、新しい教室、新しい友達と出会うワクワクドキドキの日であったことだと思

ます。

さて、始業式にあたり、私は子どもたちに、『「あかぎ」の心』がいっぱいの学校にするために頑張してほしいこととして、次の3点を話しました。

あいさつ日本一

あいさつはする方もされた方も「えがお」になる魔法の言葉です。そして、諏訪小学校の子どもたちはとってもあいさつが上手です。それはこれまで学校やご家庭での指導の賜物だと思

います。そして、今年はいよいよあいさつに取り組み「あいさつ日本一」の学校を目指していきます。



しっかり学習

子どもたちが将来「こんな人になりたい」「こんな仕事をしてみたい」という夢をかなえるため、そしてこれからもずっと「えがお」で生活するために、「しっかり学習」にも取り組むことが重要です。

学校では、子どもたちの「えがお」を輝かせるために、徹底して「わかる」「できる」授業を全職員行っています。

ご家庭でも家庭学習の習慣化にご協力をお願いいたします。

一歩、もう一歩

子供たちには、今年いろいろなことに目標を決め、「挑戦」してほしいと考えています。

しかし、チャレンジする時は勇気が必要です。初めはドキドキします。でも思い切って「一歩」をスタートしてほしいと思います。そして、スタートしたら途中であきらめず、そして自分のペースで「もう一歩、もう一歩」と頑張っていってほしいと思

います。私たち職員は子供たちの挑戦をしっかりと応援していきます。

